

第11回宇都宮エスペール賞受賞者(芸術文化分野)

クワクボ リョウタさん



- ・メディアアートが専門で、日常的にあるものを違った角度から見立て、芸術にまで昇華させる作品を生み出す点が評価され、2012年に宇都宮エスペール賞を受賞されました。
- ・代表作の1つに「ニコダマ」があります。2つの目玉の形をしたこの作品は、イスや机など身の回りの色々なモノにくっつけスイッチを入れるとまばたきを始め、不思議な生物に変身し、どこか懐かしさも新しい、見る人とイスの新たな関係性を作り出すのです。
- ・2014年は丸亀市の猪熊弦一郎現代美術館やオーストラリアのカーティン大学で展覧会を開催するなど国内外で活動されています。

宇都宮エスペール賞 …フランス語のジュスペール(私は期待する)に由来した市から今後の活躍が期待できる芸術家に贈られる賞です。



【ニコダマ】



スポーツ分野で活躍の宮っ子



陽東中学校陸上競技部

渡邊 勇斗さん、西田 達哉さん、
小林 瑛さん、下山 啓吾さん

「全国中学校体育大会第41回全日本中学校陸上競技選手権大会」に出場し男子400mリレーにおいて、43秒01という素晴らしい記録で優勝しました。



渡邊 里咲さん(昭和小学校6年生)

「第30回全国小学生陸上競技交流大会」に栃木県代表として出場し、女子走り高跳びにおいて、138cmという素晴らしい記録で優勝しました。



中山 貴史さん(国本中学校3年生)

アメリカ・ハワイ州で開催された「2014世界少年野球大会」の全日本代表に選出され、世界大会4連覇に貢献しました。

今後の目標は、「高校野球でレギュラーになって、甲子園に行きたい。そして将来はプロ野球選手になりたい。」と力強く語っていました。

